

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市家原大池体育館 みなと堺グリーンひろば(憩いのひろば、運動ひろば野球場、芝生ひろば運動場、硬式野球場)	
(2) 施設の設置目的	
市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、健康及び体力の増進に資するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
スポーツタウン・堺パートナーズ (コナミスポーツ株式会社、大林ファシリティーズ株式会社、株式会社アカツキ)	
(5) 指定期間	
令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
管理運営に関する業務(利用申込の受付等、堺市スポーツ施設情報システムに関すること、利用料金の ・ 収受、トレーニング機器の調達・管理、ニュースポーツ用具の貸し出し、人員の配置等、施設利用案内等、苦情・要望対応、その他使用料等の徴収) ・ 施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理、備品等の貸与及び購入、施設・備品等の保守点検業務、施設維持管理業務、施設及び備品の原状変更、現地調査の対応) ・ 自主事業(スポーツ教室の企画及び実施、トレーニング講習の実施、その他の指定管理者が提案し行うスポーツ振興事業) その他の業務(緊急時等への対応、施設内の目的に適したスペースの活用、統計資料等の作成、関係 ・ 機関との連絡調整、堺市のスポーツ推進施策への協力、指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ、業務に必要な規則・マニュアル等の作成、堺市との協議、公衆電話の管理)	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	・平等利用…オーバスシステムにより予約においては平等な運営管理と、施設内での優先予約申込者は平等な抽選を行い決定している。 ・安全確保…安全研修として心肺蘇生のCPR&AEDライセンス研修を行い、休館日には施設各居室の緊急シミュレーション実施、年2回の防災訓練を実施している。 ・個人情報…個人情報保護については、社内WEBシステムにて個人情報に関する理解度確認テストを定期的に行っている。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	・職員配置…施設では地元雇用に努め採用を進めており、勤務体制は事業計画書を基本とした体制で運営している。 ・人材育成…安全研修や個人情報保護の人材育成取組に加え、施設利用者に対しての接客接客研修をスタッフへ行っている。 ・施設維持管理…構成企業の大林ファシリティーズ株式会社、株式会社アカツキと連携し施設設備保守点検及び施設維持管理業務を実施した。
施設の設置目的に沿った事業の実施	施設の設置目的を踏まえ、施設の利用促進・サービス向上に繋がる事業実施を進めましたが、新型コロナウイルスの影響で参加されなくなった方々の再来館まで至っていない状況となっている。
その他特筆すべき取組	10月から契約ロッカーの販売、レンタルシューズ開始、卓球教室新規導入、各教室の価格改定を実施した。

イ 市による状況分析

年度計画に基づき、定期的に研修を実施することで、職員の質を向上させるよう努めている。また、CPR&AEDライセンス研修や防災研修、個人情報に関する理解度確認テストを実施することで、利用者が安全・安心に利用できる施設づくりにつなげることができている。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ
利用者数(単位:人)	166,202	174,455	220,557	331,888	—
稼働率(単位:%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	—
利用者満足度(単位:%)	76.5	82.9	79.5	74.3	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進、自主事業	・利用者ニーズ及び顧客層に対応した教室を開いた。 ・令和5年度は25教室(新規導入教室含む)を開催した。 ・新型コロナウイルスは、第5類となったが、感染リスク予防への取組として、利用者の安全確保と安心してご利用いただける環境の整備を一部継続(パーテーション設置、アルコール消毒設置等)した。 ・地域への認知拡大を目的に、ホームページによる情報発信と更新に加え、家原大池体育館・みなと堺グリーンひろばの施設情報及び、自主事業の教室の情報を盛り込んだチラシを作成し、新聞折込およびポスティングで配布した。 ・満足度が下がった原因を明確にし、今後の施設運営に活かす。
意見・苦情・要望等への対応	利用者から頂いた苦情・要望について、丁寧に対応し、ご理解いただける回答・対処を心がけている。令和5年度はスタッフの①資格取得(積極的に取得させているのか)、ロッカー利用(アリーナ利用者はロッカーを利用できないようにできないか)、②教室中止時の対応(次期に繰り越せないか)に関連する苦情・要望をいただいた。 ①の資格取得については、引き続き専門知識の向上のため、定期的な研修とライセンス取得を推進する。ロッカー利用については、一部の利用者のみを優先することなく、すべての利用者に平等にご利用いただいている旨の説明を実施。 ②は、各期毎の料金であることをご理解いただいた。
その他特筆すべき取組	・令和4年度は利用料金の誤徴収(延長料・レクリエーション料・平日料金)及び樹木管理について不備があったため、利用料金についてはチェック機能を強化(①対応スタッフ、②ダブルチェック、③館長によるチェック、④統括マネージャーによるチェック)し再発防止に努めました。また、樹木管理は専門業者に委託し要求水準を満たしている。

ウ 市による状況分析

・自主事業の教室追加や、レンタルロッカーの開始など、利用者のニーズを汲んだ取組を実施できている。
・利用者満足度が大幅に下がっているため、事業内容や利用環境を改善する等の対応が必要である。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
指定管理者名		スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ	スポーツタウン・堺パートナーズ
収入	指定管理料	88,956,227	95,540,904	82,648,000	82,648,000	82,648,000
	利用料金	30,675,385	27,244,980	37,442,690	38,318,680	49,381,000
	負担金	—	—	—	—	—
	その他	13,110	3,280	348,122	226,024	3,891,000
合 計		119,644,722	122,789,164	120,438,812	121,192,704	135,920,000
支出	人件費	46,327,641	47,990,931	47,109,400	46,939,363	49,740,000
	委託料	21,558,048	21,558,048	21,558,048	28,332,624	14,538,000
	総支出額に占める委託料の割合	16.5%	16.7%	15.0%	20.8%	10.7%
	修繕費	6,046,530	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000
	光熱水費	23,563,014	23,404,514	36,402,949	33,112,643	29,879,000
	その他	32,789,078	30,251,907	32,735,945	21,575,336	35,763,000
合 計		130,284,311	129,205,400	143,806,342	135,959,966	135,920,000
収支差額		-10,639,589	-6,416,236	-23,367,530	-14,767,262	0
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
収 入		14,875,033	13,675,410	21,251,029	23,631,407	35,927,000
支 出		19,306,198	14,913,359	21,944,620	23,092,553	30,129,000
収支差額		-4,431,165	-1,237,949	-693,591	538,854	5,798,000
(市への納付金の額)		—	50,000	50,000	50,000	50,000

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務等	様々な経費縮減に取り組んできたが、各種物価の高騰、みなと堺グリーンひろばの消耗品(真砂土・黒土・ラインパウダー)に係る経費が計画から大幅に乖離し全体では経費が増加した。
-------------	--

ウ 市による状況分析

- ・利用料金収入の増加や、人件費や光熱水費の減少により、指定管理業務の収支に改善が見られるが、依然収支差額が大きなマイナスであるため、更なる経費の縮減に努める必要がある。
 - ・スポーツ教室の追加や内容の見直しにより、自主事業の収支に改善につながった。
- ※支出において計上費目の見直しを行ったため、委託料とその他の支出額について大きな変動がある。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
満足度向上	90%	74.3%

■利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用率(体育館)	88%	82.7%
利用率(みなと堺グリーンひろば)	26%	22.8%

■収支

指標	目標	実績
利用料金収入	46,736,157円	38,318,680円

イ 市による状況分析

全ての項目において、目標を達成することができなかった。利用率や利用料金収入は改善されているが、利用者満足度は令和4年度よりも悪化している。設備や機材、各居室の清潔さに対する評価が下がっており、これらの改善が求められる。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	C	C
評価の理由	令和4年度の利用料金の誤徴収及び樹木管理の要求水準が未達であったことを受け、再発防止及び新規採用者への研修に注力した結果、令和5年度は過不足や誤徴収は発生しなかった。また、樹木管理についても実施エリアや内容を変更し専門業者に委託し問題なく運営した。 しかし、新型コロナウイルスが第5類に移行となったが、巣籠需要を掘り起こすことができず、事業計画においてもほぼ全項目目標達成には至らなかった。対策として新規教室の導入や価格改定等を実施したが、目標達成には至らなかった。	令和4年度に発生した利用料金の誤徴収及び樹木損傷の事故を受け、マニュアル作成等により再発防止を徹底し、通常の施設運営をすることができた。 しかし、各目標値はいずれも達成しておらず、目標達成に向けた取組をする必要がある。自主事業の追加や内容見直しは一定の成果が出ているが、これも継続して行う必要がある。
今後の取組	特に平日の稼働率を良化させるための施策を行い、利用者人数の増を図る。また、トレーニング室利用者・教室参加者の新規獲得のため販促活動にも注力する。	引き続き自主事業の追加や内容見直しを行い、利用者数や利用率の向上につなげてもらいたい。特に、みなと堺グリーンひろばの利用率が特に低いため、平日の利用促進につながる取組を実施することを求める。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの

家原大池体育館等 稼働率

(単位：％)

施設名	室名	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
家原大池体育館	大アリーナ	平 日	65.2	72.2	80.8	80.1
		土日祝	81.0	86.8	93.8	99.1
		計	73.3	79.5	87.2	90.2
	小アリーナ	平 日	57.5	67.6	78.6	78.8
		土日祝	76.0	92.4	94.7	97.4
		計	65.0	78.0	85.7	87.3
みなと堺グリーンひろば 運動ひろば野球場		平 日	3.4	1.2	1.6	2.4
		土日祝	69.4	68.2	72.8	68.6
		計	22.9	19.2	22.4	21.8
みなと堺グリーンひろば 芝生ひろば運動場		平 日	4.2	1.9	1.7	2.0
		土日祝	61.6	53.6	53.7	49.0
		計	19.0	16.8	17.8	16.6
みなと堺グリーン ひろば 硬式野球場	A 面	平 日	20.0	13.1	13.8	11.5
		土日祝	64.7	78.0	78.6	80.4
		計	33.8	31.5	33.5	32.7
	B 面	平 日	21.8	17.2	23.1	17.3
		土日祝	68.7	80.5	80.9	80.0
		計	36.5	35.2	41.0	36.9